

ほんわか

フードパントリーへの
ご協力ありがとうございました
たくさんのご支援に感謝いたします

ご報告

いただいた食品やお品物を子ども達と大切にに使わせていただきました。ありがとうございます。

N・Iさん 4児母

受け取られたかたからの感想

お米だけでもありがたいと思いましたが、色々いただいて感謝です！ありがとうございました。

K・Kさん3児母 M・Aさん3児母

箱を開けて子どもとびっくりしました。いただいたお野菜も鍋にして美味しくいただきました。皆さんによりしくお伝えください。ありがとうございました。

M・Kさん 2児母



令和5年11月19日（日）長生荘で子育て世帯を対象としたフードパントリーを実施しました。地域の繋がりを活かしたフードセーフティネットとして運営体制などに努め、今後も継続していきたいと考えています。皆さまのご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

皆野中学校の生徒さんにお手伝いいただき、昨年10月15日(日)に、道の駅みなので**赤い羽根街頭募金**を実施しました。雨の中、中学生の声かけにたくさんのかたが足を停めてくださり、17,459円の募金が集まりました。募金してくださったかた、そして中学生の皆さん、ありがとうございました。



社会福祉功労者表彰

みんなの皆野ふれあいまつり(令和5年10月29日)にて同時開催されている「社会福祉功労者表彰式典」において、長い間、地域福祉に貢献され、また福祉向上に尽くされたかたがたが表彰されました。ここに改めて敬意を表しますとともに心よりお慶びを申し上げます。



【福祉団体役員】

皆野町長生クラブ連合会 染野恒雄 関和軍治
高橋富美子

【社会福祉協議会役員等】

社会福祉協議会理事 小林 勝

【ボランティア活動推進者】

個人ボランティア 山下百合子 内田新子
朗読ボランティアねむの木 四方田美重子

【ねたきり老人等介護者】

島野親三

初心者向け 手話教室



2024.2/17(土) 10:00~11:30

申込締切 2月13日(火)まで

場所 老人福祉センター長生荘

参加費 無料

対象 小学4年生以上から
おとなのかたまで

定員 10名程度

社会福祉法人 皆野町社会福祉協議会 ☎62-4615

車いすについてわかりやすく解説しながら体験します

参加費
無料

車いす体験教室

車いすの
基礎知識

使用時の
ポイント

乗ってみよう
触れてみよう

日時：2024年2月14日(水) 午前10時00分～午前11時30分

場所：老人福祉センター長生荘 (大淵103番地1)

定員：10名 〆切日：2月9日(金) まで

いざという時、意外と使い方を知らない車いす。安全な使い方やポイントを学びながら、実際に屋外で体験してみましょう。



問合せ・申込先 皆野町社会福祉協議会

☎62-4615

意外と知らない!? 介護保険制度と、寸劇を通じて認知症についての知識を深め、寄り添える心の準備をしませんか。

暮らしに活かす 介護教室

期 日 令和6年3月4日(月)

時 間 午前10時～11時30分

場 所 皆野総合センター 会議室A

内 容 介護保険制度についての説明、認知症についての寸劇・講話

講 師 埼玉県介護支援専門員協会理事

内海巨史 氏

参加費 無料



2月22日(木)までに社会福祉協議会(☎62-4615)までお申込みください。

主 催 皆野町社会福祉協議会

今月のお元気さん。



No.29 国神長生クラブ
黒澤 尚さん

Q：健康の秘訣は何ですか。
A：夫婦で6年前から毎日、朝と晩に血圧と体温を計っています。ちょっとでも変化があったらお互い無理はさせません。自分でも良く続けているなあと思いますね。国神のハチハチ体操もほぼ休まず行ってますよ。

Q：ご家族の写真が素敵ですね。
A：娘3人に子どもが2人ずついて、ひ孫も生まれました。娘たちが部屋に写真を飾ってくれるんです。今は携帯で動画も送ってくれてね、みんなによくしてもらっています。
Q：趣味を教えてください。
A：植木の剪定ですね。ハメロカリスも好きでね、6月には沢山咲きますよ。月下美人は今年は4回も咲いたんです。家族のグループラインに写真を送るでしょ。そうするとみんなが返事をくれるんですよ。畑も毎日やっています。

あと3年ほどで結婚60年を迎えられるという黒澤さんご夫婦。奥様と娘さん家族への感謝の気持ちが伝わってきて家族愛を感じました。これからも皆さんで仲良くお元気に！

ご寄付ありがとうございました

(敬称略)
匿名 7,200円
下大浜長生クラブ
10,356円
(令和5年9月から12月分)

上記のほか、使用済み切手・エコキャップ等お寄せいただいた物品を施設等各収集団体へお送りいたしました。ご協力ありがとうございました。

皆さまからの温かいご支援 ありがとうございます。

ウクライナ人道危機救援金
241,621円
※社会福祉協議会取扱い分
(令和5年12月末日現在)

(順不同・敬称略)

団体名等	募金額	団体名等	募金額
皆野地区(戸別募金)	195,300円	皆野町民生委員・児童委員協議会	65,145円
国神地区(//)	59,200円	埼玉土建秩北支部	6,054円
金沢地区(//)	12,500円	皆野町商工会女性部	10,000円
日野沢地区(//)	13,100円	アスポーツ相談支援センター埼玉秩父	1,000円
三沢地区(//)	38,000円	皆野町社会福祉協議会職員一同	3,000円
皆野町赤十字奉仕団	10,000円		
北秩父仏教会	30,000円		
合計			443,299円

皆さまからお寄せいただいた「歳末たすけあい募金」は、生活に不自由されているかたや、ひとり親家庭等の児童、子どもを対象にした施設や学校、こども食堂などへお贈りさせていただきます。

皆野町民生委員・児童委員協議会様

皆野町社会福祉協議会との出会いは、中学生ふれあい福祉体験でした。高齢者・障害者施設への見学会に参加したことを機に、「福祉の事をもっと知りたいたい」と思い、中学校3年間で様々な施設や福祉講習会に参加しました。その時に出会った社会福祉協議会の方や高齢者・障害者支援に携わる方々、利用者の方々の笑顔に魅了され、私も医療福祉関係の仕事を選びました。現在、鹿児島県奄美大島で生活しています。東京から2時間半。亜熱帯特有の気候・サンゴ礁に囲まれた青い海・山間部の森は希少動植物の宝庫でもあり、令和3年7月に世界自然遺産に登録されました。そんな奄美大島で、認知症疾患医療センターの担当をしています。認知症疾患医療センターとは、認知症に関する詳しい診断や症状への対応・相談、普及啓発などを行う専門機関です。都道府県や政令指定都市が指定する病院に設置され、埼玉県内も10カ所の病院が指定されています。認知症啓発活動として今年度、『井島から島へ、えがおでつながる オレンジライン』をテーマに

マに離島を有する鹿児島県内の認知症疾患医療センター・地域包括支援センターと一緒に「離島企画しまろバ隊」として企画展を行いました。これまで認知症のイメージは、「何もわからなくなる」「認知症は怖い」等、マイナスイメージが多く聞かれていましたが、この企画展示を通じて「認知症になっても変わらず接してほしい」「笑う時間を共有してほしい」「おしゃやれをした」「これからはあなたを妻・お母さんでいさせてね」などのメッセージが寄せられ、「認知症になっても、大切な家族なんだ」ということを再認識しました。奄美も秩父も少子高齢化が進み、高齢者を支える環境作りが課題となっています。認知症に限らず誰もが支え合える地域、また地域を越えてみんなで支え合える社会になればいいなと感じています。



奄美大島から
こんにちは

Instagramで
情報発信しています。

SHIMAROBATAI



森越さんは、三沢が地元です。

公益財団法人慈愛会 奄美病院
認知症疾患医療センター
精神保健福祉士
森越志保